

まちの決算

平成31(令和元)年度

平成31(令和元)年度の一般会計と特別会計の決算が9月定例議会で認定されました。

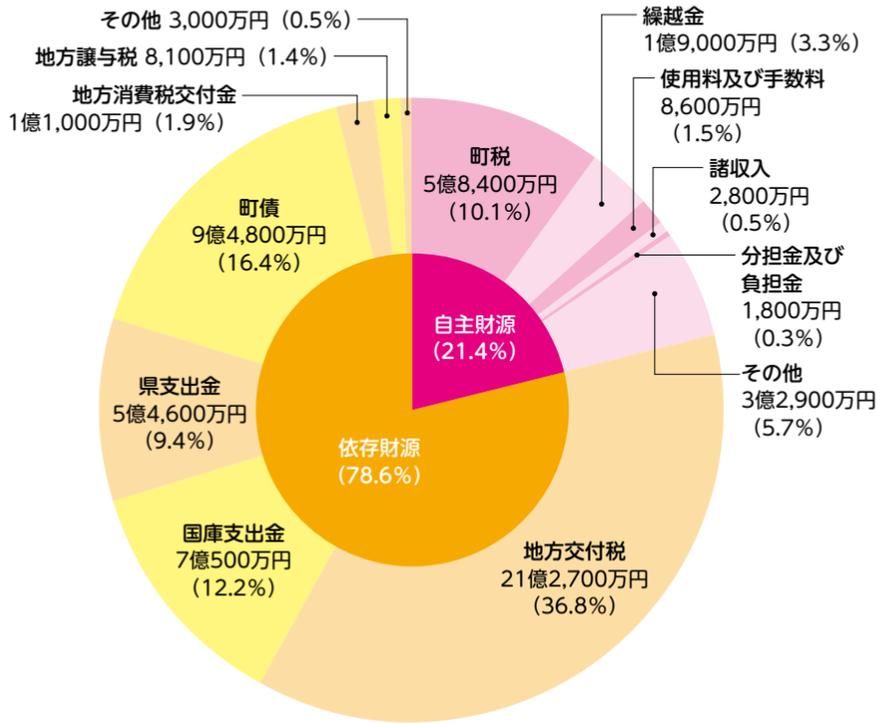
決算とは、町にどのようなお金が入ってきて、どのように使ったのかをまとめ、簿です。皆さんが納めている税金や国や県からの補助金などのお金が「まちづくり」にどのように使われたのかをお知らせします。

いくらお金を使ったの？

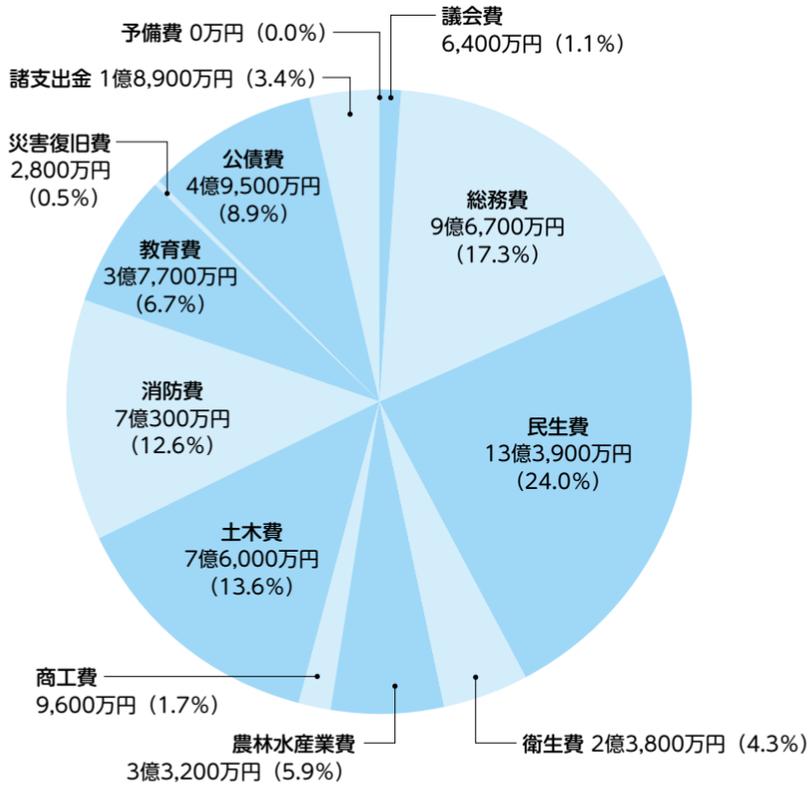
財源は町が自ら確保できる「自主財源」と、国や県から入るお金や借金で賄う「依存財源」の2つに大別できます。

平成31年度決算で見えた場合、自主財源は全体の21.4%しかなく、依存財源が全体の78.6%を占めています。皆さんに直接負担していただいている町税は、5億8千400万円でした。歳入から歳出を差し引くと、1億9千400万円となり、そのうち令和元年度繰越事業分の財源を差し引いた実質的な収支は1億7千800万円です、令和2年度の歳入になりました。

【歳入】 総額 57億8,200万円



【歳出】 総額 55億8,800万円



教育費	消防費	土木費	農林水産業費	衛生費	民生費	総務費
高森町立学校空調整備事業 5千306万円	高森町デジタル防災行政無線施設整備事業 3億487万円	高森防災公園整備事業 1億5千万円	中山間農業モデル地区支援事業 1千549万円 有害鳥獣駆除助成金 2千559万円	特定健診 1千342万円 予防接種事業 1千773万円 子ども医療費助成事業 1千468万円	介護基盤緊急整備特別対策事業 1億1千525万円 敬老祝金事業 448万円	南阿蘇鉄道高森駅周辺再開発実施設計業務委託 3千143万円 くまもと国際マンガCAMP in 阿蘇高森実行委員会補助金 1千458万円 日本で最も美しい村連合阿蘇支部観光誘客事業 1千294万円 地籍調査事業 7千854万円

主にこんな事業に使いました

消防南部分署



☎62-9034
火災・救急119

なんでも南部分署

「令和2年秋季全国火災予防運動」

11月9日(月)～11月15日(日)

○全国統一防火標語

「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

これからの時期は、空気が乾燥して火災が起こりやすい季節になります。また、阿蘇消防管内では、たき火が原因で周囲の枯草などに燃え広がり、火災になるといふ事象が多く発生しています。たき火などの火を取り扱う際には水の入ったバケツや水を撒けるホースなどを準備し、細心の注意を払ってください。また、燃やされる場合は南部分署に連絡をお願いします。



○令和2年度

甲種防火管理者(新規講習)のご案内

講習日：令和2年11月5日～6日の2日間

受付期間：令和2年9月15日～10月15日

受付場所：南部分署、野尻草部分駐所

※今年度は、新型コロナウイルス感染症対策(ソーシャルディスタンス確保)のため受講者を25名までとさせていただきます。

※その他手続きに関しましては、消防署ホームページをご確認ください。